

## [基礎科目 (物理化学)]

[問題] 以下の問 A ~ D に答えよ.

問 A 以下の (a) および (b) に答えよ. ただし, 熱力学的諸量を次の記号で表す.

内部エネルギー :  $U$ , エンタルピー :  $H$ , Helmholtz エネルギー :  $A$ ,

Gibbs エネルギー :  $G$ , エントロピー :  $S$ , 温度 :  $T$ , 圧力 :  $P$ , 体積 :  $V$

(a) 下記の関係式の空欄  あ ~  お に入る適切な記号 (正負の符号を含む) を答えよ.

$$\begin{aligned} \left(\frac{\partial H}{\partial T}\right)_P &= \text{あ} \times \left(\frac{\partial S}{\partial T}\right)_P \\ \left(\frac{\partial A}{\partial T}\right)_V &= \text{い} \\ \left(\frac{\partial A}{\partial V}\right)_T &= \text{う} \\ \left(\frac{\partial G}{\partial P}\right)_V &= -S \times \left(\frac{\partial \text{え}}{\partial P}\right)_V + \text{お} \end{aligned}$$

(b) 単原子理想気体を断熱膨張させる場合,  $TV^\gamma$  が保存されることを示せ.

ただし,  $\gamma = C_p/C_v$  は定圧モル比熱 ( $C_p$ ) と定容モル比熱 ( $C_v$ ) の比である.

問 B 平面正三角形構造である  $C_3H_3^+$  の  $\pi$  電子軌道エネルギーを Hückel 法で求め, 基底電子状態と第一励起電子状態のエネルギーをクーロン積分 ( $\alpha$ ) と共鳴積分 ( $\beta < 0$ ) で表せ. 導出過程も示すこと. 次の行列式の展開公式を用いて良い.

$$\begin{vmatrix} a & b & c \\ d & e & f \\ g & h & i \end{vmatrix} = aei + bfg + cdh - ceg - afh - bdi$$

問 C  $C_3H_3^+$  が属する点群の指標表を下に示す. (a) ~ (d) の問いに答えよ.

	$E$	$2C_3$	$3C_2$	$\sigma_h$	$2S_3$	$3\sigma_v$		
$A'_1$	1	1	1	1	1	1	$R_z$	$x^2 + y^2, z^2$
$A'_2$	1	1	-1	1	1	-1		
$E'$	2	-1	0	2	-1	0	$(x, y)$	$(x^2 - y^2, xy)$
$A''_1$	1	1	1	-1	-1	-1		
$A''_2$	1	1	-1	-1	-1	1	$z$	
$E''$	2	-1	0	-2	1	0	$(R_x, R_y)$	$(xz, yz)$

- (a) この点群の名称を答えよ.
- (b)  $2C_3$ ,  $\sigma_h$ ,  $3\sigma_v$  の対称操作はどのようなものか. それぞれ簡潔に答えよ.
- (c) 基底電子状態で  $\pi$  電子が占有する軌道の対称性 (既約表現) を答えよ.
- (d)  $C_3H_3^+$  の基底電子状態から 1 光子紫外吸収 (電気双極子遷移) が許容となる励起電子状態の既約表現を全て答えよ.

問 D 次のようなポテンシャルに束縛された質量  $m$  の粒子を考える.

$$V(x) = \begin{cases} \infty & (x < 0) \\ V_0 x/a & (0 \leq x \leq a) \\ \infty & (a < x) \end{cases}$$

$V_0 = 0$  の時の基底状態の固有値と (規格化された) 固有関数は,

$$E_1^{(0)} = \frac{h^2}{8ma^2}, \quad \psi_1^{(0)}(x) = \sqrt{\frac{2}{a}} \sin \frac{\pi x}{a}$$

である. ただし,  $h$  は Planck 定数である.  $V_0 x/a$  が摂動とみなせる場合, 一次摂動論によって基底状態のエネルギーを計算の過程を含めて答えよ.

必要であれば, 次の式を用いて良い.

$$\int_0^a x \cos \frac{2\pi x}{a} dx = 0$$